

第5回清瀬市補助金適正化検討委員会会議録（要旨）

会議名：平成29年度 第5回 清瀬市補助金適正化検討委員会

事務局：企画部財政課財政係

開催場所：男女共同参画センター4階 会議室1

日時：平成29年10月25日（水曜日）

午後6時30分～午後8時25分

出席者：委員10名（星野委員長、菅原副委員長、新田委員、原田委員、
大津委員、小柳津委員、北原委員、早坂委員、林委員、
村野委員）

その他4名（企画部長、財政課長、財政課財政係長、他1名）

欠席者：0名

傍聴者数：1名

会議次第

1. 開会
2. 第3回・第4回議事録（要旨）の確認
3. 議題
 - （1）補助金適正化の検討について
 - （2）その他
4. 閉会

審議経過

1. 開会

委員長より開会の挨拶

2. 第3回・第4回議事録（要旨）確認

委員長が各委員に対して確認し、各委員が了承。

3. 議題

（1）補助金適正化の検討について

資料10をもとに各補助金の検討を行い、以下のとおり評価を行った。

番号	補助金名	評価	意見
1	きよせ市民まつり実行委員会補助金	現状維持	ただし、平成24年度の補助金適正化検討委員会で「見直し」と指摘された内容について、十分な見直しがされているとはいえない。よって、継続して見直しを求めるとともに、何らかの形で報告を求める。
2	ピース・エンジェルズ実行委員会補助金	現状維持	ただし、本事業については案内・周知不足が指摘されるため、今後、案内・周知を徹底するとともに、事業効果の検証を求める。
3	平和祈念展等実行委員会補助金	現状維持	ただし、発表のやり方を見直すなど、より事業効果を高める工夫をしてもらいたい。
4	国際ふれあい交流補助金	現状維持	—
5	清瀬市と立科町との住民交流事業補助金	現状維持	ただし、この補助金に限らず、平成24年度の補助金適正化検討委員会以後に新設された補助金が複数存在するが、今後、新設にあたっては、真に必要なかどうかを判断するべく、一定のルールを設定すべき。
6	緊急一時保護施設運営助成金	現状維持	—
7	清瀬市職員自己啓発研修助成金	現状維持	なお、自己負担で実施すべき内容のため廃止といった意見のほか、モチベーションアップのためには必要といった意見も出された。
8	清瀬市職員共済会補助金	見直し	ただし、この補助金に限らず、開始年度が昭和47年以前とされている補助金が複数存在するが、社会状況や制度の変化等に対応できているか等、見直しの検討が必要である。

番号	補助金名	評価	意見
9	防犯協会補助金	削減	防犯グッズの配布を再検討するべき、また、青パトは市が所有する 1 台で十分といった意見が出された。
10	震災対策井戸維持管理費助成金	現状維持	ただし、過去に助成対象の井戸に対してメンテナンス状況の確認を行うこと。
11	清瀬市自主防災組織補助金	現状維持	ただし、この補助金に限らず、平成 24 年度の補助金適正化検討委員会以後に新設された補助金が複数存在するが、今後、新設にあたっては、真に必要なかどうかを判断するべく、一定のルールを設定するべき。
12	保養施設利用助成（国民健康保険事業特別会計）	削減	利用状況の減少をふまえると、削減もやむなし。なお、助成対象施設を増やしてはどうか（例えば、市内の公衆浴場）といった意見も出された。
13	人間ドッグ受診料助成（国民健康保険事業特別会計）	現状維持	—
14	人間ドッグ受診料助成（後期高齢者医療特別会計）	現状維持	—
15	保養施設利用助成（後期高齢者医療特別会計）	削減	利用状況の減少をふまえると、削減もやむなし。なお、助成対象施設を増やしてはどうか（例えば、市内の公衆浴場）といった意見も出された。
16	葬祭費補助（後期高齢者医療特別会計）	現状維持	—
17	きよせ産野菜出荷容器補助金	現状維持	—
18	清瀬市地域農業者支援事業補助金	現状維持	ただし、この補助金に限らず、平成 24 年度の補助金適正化検討委員会以後に新設された補助金が複数存在するが、今後、新設にあたっては、真に必要なかどうかを判断するべく、一定のルールを設定するべき。
19	都市農業活性化支援事業補助金	現状維持	なお、この補助金については、東京都の補助金を活用しており（財源のうち東京都補助金が 1/2 の割合）、市の裁量性が低いことから現状維持と評価。
20	農業従事者雇用促進事業補助金	現状維持	平成 28 年度の新設補助金であることから、現状維持で様子見とするが、引き続き効果等を検証し、必要に応じて見直しを検討すること。

番号	補助金名	評価	意見
21	ひまわり推進助成金	見直し	事業の効果等を検証・公表することを求める。なお、規模拡大による増額といった意見のほか、民間団体へ移譲し補助金は廃止といった意見も出された。
22	生分解性マルチ購入助成金	現状維持	ただし、1件あたりの助成額が少額であり、必要ないといった意見も出された。
23	商工会助成	見直し	平成24年度の補助金適正化検討委員会で「見直し」と指摘された内容について、十分な見直しが行われていない。また、会員数が減少しているにも関わらず予算額は同額であり、見直しが必要。
24	商工協同組合助成	現状維持	なお、支出内容の見直しといった意見も出された。
25	浴場組合助成	見直し	平成24年度の補助金適正化検討委員会で「見直し」と指摘された内容について、引き続き見直しを求める。
26	新・元気を出せ商店街事業補助金	現状維持	—
27	ニンニクスタンプ事業	見直し	購買意欲につながらない、商工会の参加率が低い、抽選方法の再考など、事業内容の見直しを求める。
28	小口事業資金利子補給	現状維持	—
29	保証協会保証料補助金	現状維持	—
30	消費者団体連絡会補助金	現状維持	なお、本事業の存在意義が薄いため削減といった意見も出された。
31	社会福祉協議会運営費補助金	現状維持	ただし、社会状況や制度の変化等に対応できているか等、見直しの検討が必要である。また、人件費を精査し、直接費のみ補助すべきであり削減といった意見も出された。
32	地域福祉推進事業補助金（移送サービス事業）	現状維持	ただし、社会状況や制度の変化等に対応できているか等、見直しの検討が必要である。
33	福祉サービス第三者評価受審支援補助金	現状維持	—
34	福祉サービス総合支援事業補助金	現状維持	—
35	成年後見活用あんしん生活創造補助金	現状維持	—

番号	補助金名	評価	意見
36	身体障害者福祉協会補助金	現状維持	—
37	施設運営補助金	現状維持	—
38	通所サービス利用促進事業補助金	現状維持	—
39	日中活動系サービス推進事業補助金	現状維持	—
40	グループホーム用地借上費補助金	現状維持	—
41	施設建物家賃助成	現状維持	—
42	清瀬市児童発達支援センターサービス推進事業補助金	現状維持	—
43	清瀬市遺族会補助金	見直し	補助目的が明瞭でなく、効果が見えにくい。また、献花等に対する補助の必要性が感じられないため、廃止も含めて見直しを。
44	ケアセンター悠々の会補助金	現状維持	—
45	老人クラブ連合会	見直し	老人クラブ連合会の効果や存在意義等を検証し、今後のあり方も含め、見直しが必要。
46	老人クラブ助成	削減	老人クラブの今後のあり方を見直すとともに、補助金は削減。なお、私的な組織への補助金は不要といった意見や、老人いこいの家があり、他の団体と比べて優遇されているといった意見が出された。
47	配食・ミニデイサービス補助金	見直し	NPO法人の予算を見る限り、補助金を支出しなくても成り立つのではといった意見や、民間事業者の進出等の要因で利用者が減少しているのであれば、民間事業者に任せればよいのではといった意見が出された。
48	シルバー人材センター運営費補助金	現状維持	—
49	地区医師会補助金	現状維持	—
50	特定不妊治療費助成金・不育症治療費助成金	現状維持	—
51	里帰り出産等妊婦健康診査費補助金	現状維持	—

番号	補助金名	評価	意見
52	幼稚園就園奨励費	現状維持	—
53	私立幼稚園園児保護者負担軽減事業費補助金	現状維持	—
54	私立幼稚園教員研修費補助金	見直し	研修費は私立幼稚園の経営団体が負担すべき経費であり補助金は不要といった意見や、研修受講は自費で受講すべきといった意見が出された。
55	私立幼稚園園児障害児教育補助金	現状維持	—
56	子ども・子育て支援教育・保育給付費	現状維持	—
57	一時預かり事業補助金	現状維持	—
58	認定こども園運営費等補助金	現状維持	—
59	私立保育園等運営費	現状維持	—
60	小規模保育支援事業補助金 保育対策総合支援事業費補助金	現状維持	—
61	認可外保育所運営費等助成	現状維持	—
62	病児保育室運営助成	現状維持	なお、多摩北部医療センターの病児保育を利用できるように補助金を増額といった意見も出された。
63	福祉サービス第三者評価受審支援補助金	現状維持	—
64	認証保育所運営費等助成	現状維持	—

(2) その他

次回の日程を確認した。

4. 閉会